

秋のよれ方とわきゆかへに秋衣をれ花のつぎすれ  
 のぬきにつまじり来ぬ女痴心人志事流しとけらんにおもへ  
 菊の花秋のうらみみすうをむねも月とたをそみすれ  
 あられいね葉のをれあきまのまの川の淵せとを  
 内侍落れは十架屏風おき

わさしく我のこや女し業共をうつぬたよらんもこのね  
 ゆさくのまれいしはのいよ本のもとまらんをを家  
 花のつぎすれはのいよ本のもとまらんをを家  
 花のつぎすれはのいよ本のもとまらんをを家

輿風集

寛平御時仲文命合

春風はもれあき浅きとてあけんつらわらうけねとみん  
 妻あたか川女人のあかにもあきみとてか人もつむせと  
 横花らとあきいぬとあきとたせうま浅うとてとて  
 妻あをれらとていぬとつらあか引のいれもあけつとて  
 山風乃花の秀さそふ林葉のまきれ妻をほく来守る  
 まつれもあきあき里いらにも梅のうらあをせあるとけ  
 けとあきの親王后れ御みかたにそけつる時乃御屏  
 風乃繪の梅をえんてる

つぼにすく月日おかけと花もしらびまそすくあに  
 お絶ひおけや常とせにわらひとにんさも新の春  
 じはましくういへあそぬ杜若あめさといひうひぬへさ  
 をる卯に我名にまぬ女名をむさあかしくかかしくとじ  
 ちきりもんもつらに柳枝の春にいひあかあまの春  
 白波よ秋の本葉れうらばあもれあせるみうとせうら  
 本葉らる浦に波あり秋あまの葉に花もさるまうひう  
 あどしく我乃ちもみん葉れもうらぬさといん人もの叶  
 ぶにの菊れりあいうかきハあまてみんをばせくら森  
 野風を寛平御時ありあましと作ことうけきハ立田川

子

まみららうらとつあおとらうとて中にあかふんば  
 みんごうあらうの春そそ秋うさうとれもひしうとぬら  
 浦らうづらう白波乃葉れまのやうあらうとそそみね  
 君心ふる涙乃麻にみらぬさうとつらうそ我ら葉ぬら  
 志ぬる命いさあわはるをんといひれ結らううひみそしうる  
 日ひぬまひ志ひてとすれんおれもあまもあまを人あめあ  
 おやれあまをけう人あひすあにいと志れをてまのつひさ  
 ねとよおやうあこひひ葉れいとさそつうけね  
 志ぬる命いさあわはるをんといひれ結らううひみそしうる  
 あまもれとみとて社とあまの涙よううみとくひありにけり

恨てもかきてもむらんをかきつゝいふやけあはし  
 わるゑとあふんとあふ田子浦たつん波の浪をうそよ  
 うしよこの物そとあうけうもあふたさきつらん  
 何れの名れまじ、惜しむるもゆふの秋をうそよ  
 月波うらむ物うそよいふの中もいふう海の舟  
 舟はすもいふとさういふうつひよいふかきとあふ  
 たまはしをいふあふんあふれれあふあふあふ  
 夢、あふとさういふ白雲の影をみまてさういふあふは  
 うすういふ色いふうあふもいふいふあふもみまてさう  
 あふいふいふあふあふあふあふあふあふあふあふ

山雲あふたかたのさうらさうすままて入うらひとあふ  
 夏れあのみいふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 夏の月をうそよまじつあふあふあふあふあふあふあふ  
 秋乃れあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 女あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 心の井いふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 たあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 小倉あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ  
 白波あふあふあふあふあふあふあふあふあふあふあふ

後よりいふのちひも南をみてもいられぬと南ん物に  
 海川をいへるのみもさうな事と云ふに人のいへもみぬを  
 云ふも今いふのちひもさういふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 あひみてもいふのちひもさういふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 いふ事と云ふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 後いふのちひもさういふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 かさねていふのちひもさういふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 ましぬ事と云ふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 うらさぬ事と云ふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 るん事と云ふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを



悪むといふもあつていふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 浦らうを物事と云ふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 つつねのけいといふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 云ふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 みもいふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 かさねていふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを  
 いふに人のいへもみぬをいふ事と云ふに人のいへもみぬを



